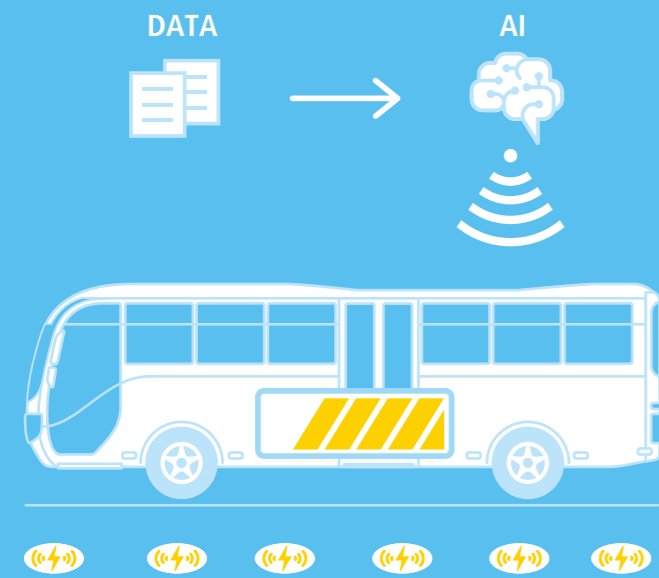


01 Automotive



パワーデバイスの中で、究極のモータリゼーションを実現

現在取り組むテーマが「停車中の車両への充電」です。すでに基礎技術は確立されており、現在は安全性や汎用性などについての改善を行っている段階です。そして将来的に視野に入れているのが「走行中の車両への充電」。この技術によって、電気自動車の弱点である充電時間の長さや、航続距離の問題を根本的に解決することができます。しかしその実現は簡単ではありません。コイル上を通り過ぎる一瞬で給電を行うには、これまでにない高度な要素技術の確立が必要なうえ、道路にコイルを埋め込むには膨大なインフラ整備が不可欠。乗り越えるべき課題は山積みですが、電気自動車の普及、自動運転社会の到来と組み合わせることで、環境問題に対応する究極のモータリゼーションの実現が可能になります。日々試行錯誤を繰り返しながら、一歩ずつ近づいていきたいと考えています。



技術本部
エネルギーデバイス開発センター
開発
大西 正秀

03 Health Care



豊富なバリエーションを持つセンサで、人々のクオリティ・オブ・ライフの向上を

私が取り組むテーマは、人体のセンシングです。豊富なバリエーションを持つTDKのセンサ技術を駆使し、これまで把握できなかった情報を拾い上げることで、より健康的な生活に貢献したいと考えています。たとえば病理の解析です。患者さんの生活習慣のなかにある危険因子を洗い出し、病気の進行を阻止する方法の発見や、手足の震えをモニタリングすることにより薬効果のもっとも良いタイミングを提示するなど、活躍の可能性は数多く存在します。さらにセンサによってデータを取得し、そのデータに応じたアクションを自動的に行うシステムを、製品として実現することができれば、人々の生活は大きく変わるはずです。小型で軽量な、人体に負担のかからないデバイスで、人々のクオリティ・オブ・ライフに貢献していきたいです。



新事業推進センター
IoTシステムビジネスユニット
開発
呉 文翔
Wenhsiang Wu

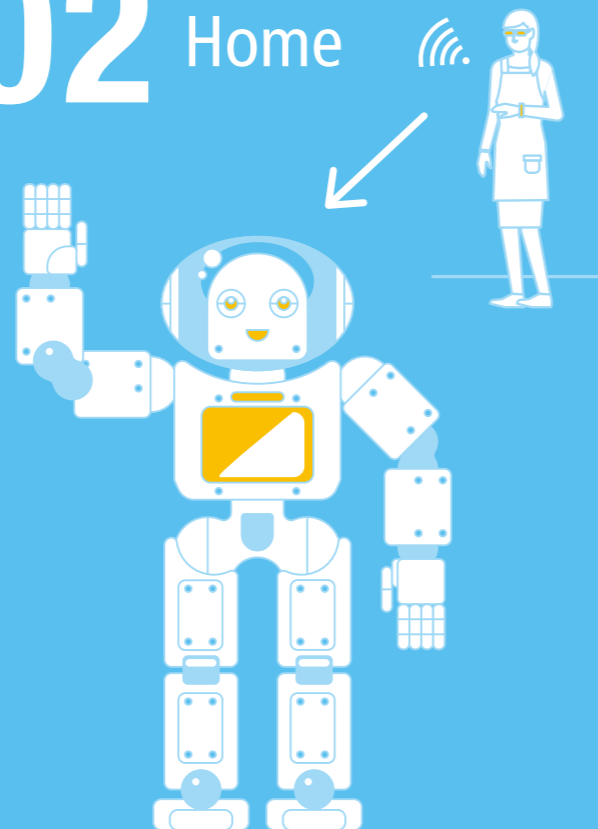
革新的なIC内蔵基板SESUBで、もっと便利で快適な生活へ

TDKの半導体向けモジュールパッケージ、SESUBをベースに台湾・中国のお客様向けの新規事業開発を担当しています。この技術の最大の強みは、たくさんの機能を小さなスペースに集約できること。IoTの進展には必須の技術であり、特にウェアラブル機器への搭載によって、私たちの世界は大きく変わっていくはず。モジュールに組み込まれたセンサで体のあらゆる情報を読み取り、それらの情報を電化製品やスマートフォンと組み合わせることで、人々の生活はもっと便利で、快適になるでしょう。このようにSESUBの技術は、人類のこれまでの生活を大きく変えるポテンシャルを秘めているのです。私はこれからも技術者として熱意をもって、より便利で快適な生活を実現していきます。



TDK Taiwan Corporation
開発
吳 基福
Jeff Wu

02 Home



独自のマグネットテクノロジーで、再生可能エネルギーに新たな価値を

地球環境の変化とともに、世界中で再生可能エネルギーがますます注目されています。たとえば風力発電市場においては、高効率を実現するために陸上から洋上への設置、また大型化が進んでいます。ここで活躍しているのが、磁石の中でも特に強い磁力と高い耐熱性を持つといわれるネオジムマグネット。TDKのDNAであり最大の強みでもある磁性素材技術、そして高品質での量産を実現する最新の自動化技術、薄膜塗布技術といった3つの技術で競合他社との差別化を図り、高効率化に寄与しています。TDKのマグネットは、いま、新たな時代を切り拓こうとしています。これからは部門の垣根を越えたコラボレーションを推進し、さまざまな技術機会を開拓することで、より高度でより多様な付加価値をお客様に提供する未来の新製品づくりに丹念に取り組んでいきます。



TDK Europe GmbH
営業
Philippe Margerte

04 Energy

